

## 🎁 まちの声&プレゼント

本紙への感想、身の回りであった出来事や日常生活で感じたことなどをお寄せください。お便りをくれた人の中から、(株)鬼石観光ホテルよりみかんとりんごのジュースを10人にプレゼントします。

■応募締め切り 6月15日(金)当日消印有効

※当選者の発表は10日前後で、引換券の発送をもってかえさせていただきます

■紹介・回答 お便りは個人を特定できる情報を削除し、要約して広報紙でご紹介させていただきます場合があります。また個別の回答は行っていません

■応募・問い合わせ ハガキかメールに住所・氏名・性別・年齢・電話番号・まちの声を明記して〒375-8601(住所不要)市役所秘書課広報広聴係「まちの声」応募係・✉ hisyo@city.fujioka.gunma.jpへ

プレゼントの提供者を募集しています。  
秘書課広報広聴係☎@2208までご連絡ください。



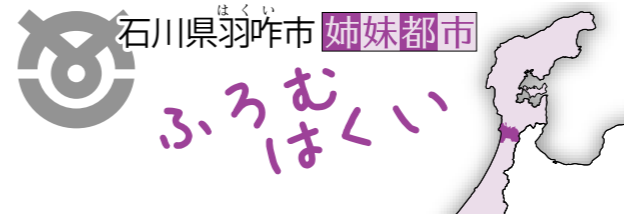
### めざましみかん・冬桜りんごのジュース

三波川のみかんとりんごをギュッと絞った100%の天然ジュースです。

三波石をふんだんに使用した岩風呂の大浴場が魅力のお宿。小鳥のさえずりや清流のせせらぎを間近に感じながら、ゆったりとした湯浴みをお楽しみいただけます。

### (株)鬼石観光ホテル

\*住所 藤岡市浄法寺105  
\*電話番号 ☎②4143  
\*営業時間 午前8時～午後8時  
\*定休日 年中無休



## 妙成寺五重塔建立400年を祝して

### 厳かに、華やかに

5月6日、滝谷町にある妙成寺で第14回五重塔まつりが開催されました。今年は妙成寺のシンボルである五重塔の建立から400年の節目の年であり、メインイベントの「奴行列」にはミス加賀友禪の2人が交代でかごに乗り、ミス・ユニバース石川代表が後に続いて花を添えました。「着物ショー」も開かれ、妙成寺が醸し出す厳かな雰囲気の中、美しい加賀友禪を身にまとった女性が次々と笑顔で登場し、来場者を楽しませました。

五重塔まつりをはじめ、さまざまなイベントで国宝指定に向けての機運を高める妙成寺。国指定の重要文化財10棟を保有する羽咋市の名所に、藤岡市の皆さんも、ぜひ一度お立ち寄りください。



↑奴行列に花を添えたミスユニバース石川代表とミス加賀友禪

私のいえでも毎年グリーンカーテンをします。去年はあさがおと長芋をしました。今年もちょうせんしたいと思えます。(8歳・女性)

晴天に恵まれた今年はたくさんの人にこ来場いただきました。イベントの様子も13ページに掲載しています。また来年のご参加をお待ちしています。

5月5日のこどもフェスティバルに行ってきました。今年で4回目です。ミニ電車に乗ったり、お気に入りのペンダントを作ったりしました。年々できることも増え、わが子の成長も見られるし、親子でも楽しめるイベントです。また来年の参加が楽しみです。(30代・女性)

まちの声  
みなさんからの声を紹介します  
※プレゼント当選結果とは関係ありません

このほか8通のお便りをいただきありがとうございます。文章は紙面の都合上要約させていただくことがありますのでご了承ください。

夏場のららん藤岡では子どもたちの楽しそうな声が響き渡ります。安全に気を付けて、楽しく遊んでください。

水遊びの季節がやってきました。ららん藤岡の噴水で元気に遊ぶ子どもたち。見ているだけで涼しそうで心が和みます。わが子も初めて遊びに行ったときは怖くて泣いていたのに、あれから2年。周りのお友だちと混ざって楽しそうに遊んでいます。近くにこのような場所があり、親としては大変ありがたいと思っています。(30代・女性)

ホタルの季節となりました。この時期にしか見ることのできないホタルの飛び交う幻想的な様子を楽しんでみませんか。

### 目より情報 耳より情報

#### ホタルを 見に行こう!

ホタルは決して持ち帰らず、大切に守りましょう

\*懐中電灯やカメラのフラッシュなどは控えましょう

\*大きな音や声は出さないようにしましょう

\*ごみは必ず持ち帰りましょう

ホタル観賞の注意事項

\*ホタルは決して持ち帰らず、大切に守りましょう

\*旧日野西小学校裏ホタル川見ごろ…6月中旬から下旬(6月23日(土)ホタル祭り開催。詳しくは14ページをご覧ください)

\*小平河川公園(三波川65.3)見ごろ…6月中旬から下旬

\*旧日野西小学校裏ホタル川見ごろ…6月下旬から7月上旬

## ふじおか Culture

### ～藤岡の文化を探る～ No.27

お問い合わせ 文化財保護課(☎③5997)

平成元年、ショッピングセンター建設に伴い、上栗須A遺跡の発掘調査が行われました。調査の結果、7世紀～10世紀頃まで営まれた竪穴住居跡107軒が見つかりました。

これらの竪穴住居跡は出土した土器の特徴などから、15年～20年ごとに建て替えられた竪穴住居2軒～3軒のグループ(家族集団)で構成されていたと推定されます。竪穴住居跡に隣接して、特別な建物跡が見つかりました。それは「溝もち」掘立柱建物跡と呼ばれているもので、縦1間×横2間で柱穴の直径が大きく深いものでした。一般の掘立柱建物跡は、柱を建てる所だけに穴(柱穴)を掘り柱が建てられますが、「溝もち」の場合は、柱の間をつなぎ合わせ上部構造の荷重を支えた構造であったと推定されます。おそらく「溝もち」掘立柱建物跡は、主食となる穀物を貯蔵する倉庫だったと考えられます。上栗須A遺跡ではグループごとにごうした小規模な倉庫を保有し、一年間の家族集団の食料は十分賄っていたと推定されることから、比較的豊かな暮らし向きだったと考えられます。

「溝もち」掘立柱建物跡